

学生各位

奈良教育大学

## 国際交流協定校への派遣留学生（交換留学生）の募集について

奈良教育大学では、派遣留学生（交換留学生）として留学を希望する学生を募集します。

希望者は、学生支援課国際交流・留学生係へ期日までに応募してください。また、留学に関する相談は随時学生支援課国際交流・留学生係で受け付けています。

## I 留学先大学、派遣人数及び留学期間

次表の国際交流協定を締結している大学との間で、それぞれ1~3名の学生が相互に1年以内の期間、留学することができます。留学中の期間も修業年限に通算されます。

国名	留学先大学	派遣人数	留学期間（最長1年）	特記事項
韓国	公州大学校	2名	令和5年9月～ 令和6年8月	
	嶺南大学校	2名	令和5年9月～ 令和6年6月	
中国	華東師範大学☆	2名(※1)	令和5年9月～ 令和6年7月	プログラムの詳細は本学HP「奈良教育大学 派遣留学プログラム（交換留学）」に掲載された「コースガイドブック」を確認すること。
	西安外国語大学☆	2名		
	香港教育大学☆	2名	令和5年9月～ 令和6年5月	
ドイツ	ハイデルベルク大学	2名	令和5年9月～ 令和6年7月	
フランス	リヨン第三大学 ☆	2名	令和5年8月～ 令和6年5月	希望コースによって、終了時期が7月上旬となるものがある。詳細は本学HP「奈良教育大学 派遣留学プログラム（交換留学）」に掲載された「学年カレンダー」を確認すること。
ルーマニア	ブカレスト大学	3名	令和5年10月～ 令和6年7月	プログラム参加時に3回生以上であること。
アメリカ	セントラルミシガン大学☆(※2)	1名	令和5年8月～ 令和6年5月	大学院生が希望する場合は学生支援課へ要相談。
	コモンウェルス大学☆ (旧ロックヘイブン大学)	1名(※3)		

実施時期における世界情勢や現地の情勢によって、派遣の延期や中止、帰国勧告等を検討する場合があります。

派遣人数、期間は変更になる可能性があります。

☆は半年(1 セメスター)留学が可能です。

(※1) 大学院生が華東師範大学への留学を希望した場合は、大学院生の課程の授業を履修することになります。

(※2) 渡航前のプレイスメントテストの結果により受講できるクラスが異なります。詳細は学生支援課国際交流・留学生係に質問してください。

(※3) コモンウェルス大学(旧ロックヘイブン大学)(アメリカ)については、最低1名は派遣可能です。2名以上の派遣の可否については、コモンウェルス大学から本学への派遣留学生の人数により決定します。また通学するキャンパスは旧ロックヘイブン大学の予定です。

## 2 応募要件

(1) 各学年において以下の成績を修めていること。ただし GPA1.8 以下(小数点第2位四捨五入)の者は受け付けません。大学院生についても応募は可能ですが、選考において、学部生と同順位であった場合は学部生を優先します。

### 【各学年の修得単位数】

学部1回生：応募時点では単位数を不問とする。ただし1回生後期終了時に34単位以上かつ GPA1.8 を超えていること。

学部2回生：2回生前期までに51単位以上を修得していること。

学部3回生：3回生前期までに85単位以上を修得していること。

学部4回生：4回生前期までに119単位以上を修得していること。

大学院1回生：応募時点では単位数を不問とする。ただし1回生後期終了時に12単位以上(専門職学位課程の場合は20単位以上)かつ GPA1.8 を超えていること。

大学院2回生：2回生前期までに20単位以上(専門職学位課程の場合は30単位以上)を修得していること。

(2) 応募に必要な語学力要件の目安

少なくとも「本学が求める語学力」を満たしていることを証明してください。なお、語学要件が複数記載のある大学については、いずれかを満たしていることを示してください。なお、募集期間中に受験しておく試験等が実施されない等の理由により応募までに間に合わない場合は、取得計画書(自由様式)を提出し、取得後必ず提出してください。

国名	留学先大学	受入大学が求める語学力	本学が求める語学力
韓国	公州大学校	—	<b>韓国語能力試験</b> 2級程度またはそれ以上
	嶺南大学校	語学要件なし	<b>ハングル能力検定</b> 4級程度またはそれ以上
中国	華東師範大学	—総合中国語プログラム 語学要件なし	左記の通り

		-GCP プログラム <i>TOEFL</i> 80 以上 <i>IELTS</i> 6.0 以上	
		- 学部専攻授業履修生 <i>新 HSK</i> 5 級 (180 点) 以上	
	西安外国語大学	<i>HSK</i> 4 級以上	左記の通り
	香港教育大学	<i>IELTS</i> 6.0 以上	左記の通り
		<i>TOEFL</i> (WEB スコア原則不可) 80 以上 (internet-based test)	
ドイツ	ハイデルベルク大学	-	<b>ドイツ語技能検定試験</b> 4 級程度またはそれ以上
フランス	リヨン第三大学	<i>DELFL</i> B1	左記の通り
		<i>TCF</i> 300 以上	
ルーマニア	ブカレスト大学	<i>TOEFL</i> (WEB スコア原則不可) ※英語、フランス語、ルーマニア語の いずれかにおいて CEFR B2 以上かそれ と同等	左記の通り
アメリカ	セントラルミシガン大学	<i>TOEFL</i> (WEB スコア原則不可) 79 以上 (internet-based test)	<i>TOEFL</i> (WEB スコア原則不可) 61 以上 (internet-based test)
		<i>IELTS</i> 6.5 以上	
		<i>Pearson</i> PTE Academic 53 以上	
		<i>MELAB</i> 77 以上	
アメリカ	ロックハイブン大学	<i>TOEFL</i> 197 以上 (computer-based test) 70 以上 (internet-based test) 525 以上 (paper-based test)	左記の通り
		<i>IELTS</i> 5.5 以上	
		<i>Pearson</i> PTE Academic 46 以上	
		<i>Cambridge English (CPE)</i> First B2,	

	Advanced C1, Proficiency C3 - Cambridge English score of 160 or higher
	<b>SAT</b> Combined total score of 980, with at least 500 on the Evidence- based Reading and Writing section
	<b>ACT</b> Composite of 20 with individual English and reading scores at or above 20
	<b>GTEC</b> 1125 以上
	<b>Duolingo</b> 50 以上
	<b>TOEIC</b> 700 以上

※新型コロナウイルスへの対応策として実施されている「TOEFL iBT® Special Home Edition」のスコアを  
学内申請時に使用することを認めます。万一、協定校がこのスコアでの出願を認めない場合には、後日  
公開試験場で受検が必要となる場合があります。

※各試験等のスケジュールを確認の上、応募締切日前に証明書を提出できるように準備してください。

- (3) 将来の道を見据えて自ら設定した理想像、達成目標に向かって、留学計画を設計し、目的をもって留学に取り組み、自分で問題を解決していく意欲がある者
- (4) 派遣前に大学が実施する事前研修会等に出席できる者
- (5) 帰国後、報告書の作成、帰国報告会における報告ができる者
- (6) 留学希望者に対して、令和6年度に大学が実施する説明会等に協力できる者
- (7) 留学中の身元保証人として、保護者の了解を得られる者

### 3 応募方法

#### (1) 応募書類

- ・派遣留学申請書（以下からダウンロードしてください。）

<https://www.nara-edu.ac.jp/ADMIN/RYUGAKU/exchangeapplicationR5.docx>

- ・誓約書 <https://www.nara-edu.ac.jp/ADMIN/RYUGAKU/Pledge.pdf>
- ・成績証明書（令和4年前期まで記録されているもの）（学部1回生、大学院1回生は除く。）
- ・派遣留学先に応じた、受験しておく試験等の証明書。もしくは取得計画書

#### (2) 応募締切り及び提出先

令和4年10月14日（金）午後5時まで（締切り後は一切受理できません。）

奈良教育大学 学生支援課国際交流・留学生係 窓口

### 4 選考方法

書類選考と国際交流推進室が実施する面接（令和4年11月2日（水）午後）にて総合評価をして、派遣留

学生の選抜を行います。その後、派遣先大学の了解をもって派遣留学生を決定、通知します。

## 5 奨学金及び授業料等

- (1) 日本学生支援機構の貸与型の奨学金、第二種奨学金（短期留学）制度が利用できます。希望する人は、学生支援課厚生係に相談してください。
- (2) 交換留学期間中も奈良教育大学へ授業料を納めなければいけません。納めていることで、留学先大学の入学料及び授業料が免除となります。ただし、授業料以外の費用（寮費、生活費、教材費や派遣先大学の各種登録料など）を支払う必要があります。派遣先大学や留学スタイルによって個人差はありますが、約100万円以上の費用を準備する必要があります。留学にあたっては、十分に計画し、保護者の方ともよく相談してください。
- (3) その他、奨学金については募集があれば適宜対象者へ連絡します。

## 6 その他

- (1) 本学の派遣留学制度は、自立型留学のため基本的に出発までの入学願書の作成やビザの発給申請、航空券の手配などの諸手続きは、派遣留学生が責任をもって進めていくことになります。期限や約束を守り、奈良教育大学の代表として自覚と自信をもって行動できる方を優先します。
- (2) 派遣留学をした場合、教育実習に影響が出ますので、4年間で卒業できない場合もあります。また、カリキュラムの都合上4年間で卒業できない可能性がありますので、綿密な履修計画を立てておくことが必要です。派遣留学を希望する場合は必ず事前に教務課修学指導係へ相談するようにしてください。
- (3) 派遣留学出発前に、必ず学研災付帯海外留学保険（略称：付帯海学）に加入してもらいます。
- (4) 留学先で修得した単位について、帰国後、所定の資料を添付して教務課に申請することで、本学の単位として認められることがあります。しかし、申請すれば必ず単位として認められるわけではないので注意してください。
- (5) 学長の裁量により、国際交流推進室による選考を経て、渡航前に派遣留学生支援金を支給します（人員及び支援額は未決定。）
- (6) 派遣留学した場合、その経験を生かし、留学生のサポートや本学内での国際交流行事にも積極的に協力することが期待されます。
- (7) 保証人宛文書「国際交流協定校への留学について」は以下 URL より確認してください。

<https://www.nara-edu.ac.jp/ADMIN/RYUGAKU/exchangeletterR5.pdf>

問合せ先：

奈良教育大学 学生支援課

国際交流・留学生係（伊藤）

電話：0742-27-9131

FAX：0742-27-9146

E-mail：ryugaku@nara-edu.ac.jp